

第84期

決算のご報告

2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日



株式会社 ナカノフード建設

証券コード：1827

## 想いに出逢い カタチを造る

代表取締役社長 飯塚 隆



### 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの事業活動にご理解、ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。ここに当社グループの第84期（2025年4月1日～2026年3月31日）の事業環境及び業績等につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移し、緩やかな回復基調が続きました。一方で、米国の通商政策の動向や不安定な国際情勢に加え、為替動向や金融政策の変化等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内建設市場におきましては、国土強靱化関連の公共投資が堅調に推移したほか、民間設備投資についても、製造業の国内回帰やデジタルインフラ整備の進展を背景として堅調に推移し、建設需要は安定的に推移しました。一方で、資機材価格の高止まりや労務費の上昇に加え、資材調達環境の不安定化と技能労働者不足の深刻化により、工期の長期化や採算性への影響が顕在化するなど、事業環境は厳しい状況が続いております。

当社が進出している東南アジアの海外建設市場におきましては、インフレ抑制に向けた金融引き締めの緩和や

円安の影響を受けるとともに、サプライチェーン再編に伴う生産拠点の移転や、AI需要の拡大によるデータセンター建設、経済成長を背景とした高機能物流施設への投資が進展しており、今後も市場の拡大が期待されております。

このような経営環境の中、当社グループは2025年4月よりスタートいたしました中期経営計画「中計86」のもと、「国内建設事業のさらなる収益性改善」と「海外建設事業の拡大」を推進してまいりました。

国内建設事業では、人材の採用強化と育成体制の充実、技術力を基盤とした対応力の強化、海外建設事業では、事業拡大を目指し、営業力の強化と拠点体制の拡充を行い、着実な成果を得ることができました。

「中計86」の各種施策を着実に実行することで、経営基盤の強化を図り、中長期的な成長に向けた基盤の構築を実現してまいります。

今後とも、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

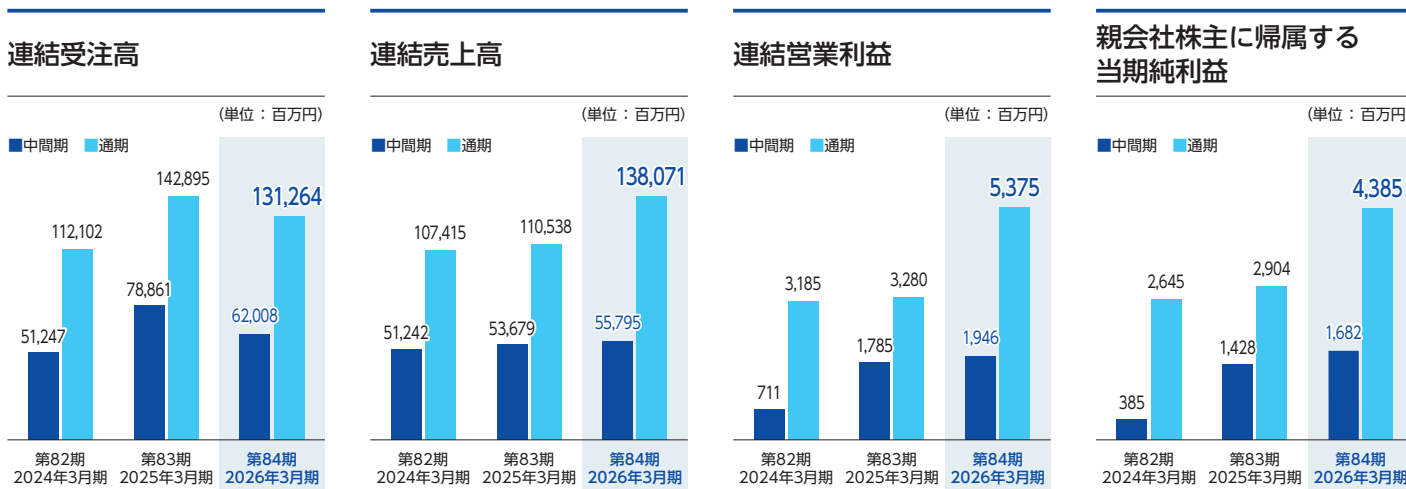
2026年6月

# 当期業績概況 (2026年3月期)

## 業績ハイライト

連結受注高	131,264百万円	前年同期比 8.1%減
連結売上高	138,071百万円	前年同期比 24.9%増
連結営業利益	5,375百万円	前年同期比 63.8%増
親会社株主に帰属する当期純利益	4,385百万円	前年同期比 51.0%増

## 主要な業績の推移



## 事業別情報 (連結)

事業	売上高	営業利益
建設事業	136,555百万円 (前年同期比25.2%増)	4,651百万円 (前年同期比79.5%増)
日本	売上高 75,500百万円 (前年同期比6.9%減)	営業利益 2,203百万円 (前年同期比14.9%減)
東南アジア	売上高 61,054百万円 (前年同期比117.9%増)	営業利益 2,447百万円 (注1)
不動産事業 (注2)	1,368百万円 (前年同期比3.6%増)	673百万円 (前年同期比2.5%増)
その他の事業 (注3)	147百万円 (前年同期比9.9%増)	51百万円 (前年同期比59.4%増)

注1 前期営業利益が1百万円であり、変動幅が大きいため、増減率の記載を省略しております。

注2 賃貸事業を中心としております。

注3 再生可能エネルギー事業及び保険代理業を中心としております。

## IR情報のご案内

当社ホームページでは、決算短信や有価証券報告書等、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、さまざまな情報を公開しておりますので、是非ご覧ください。

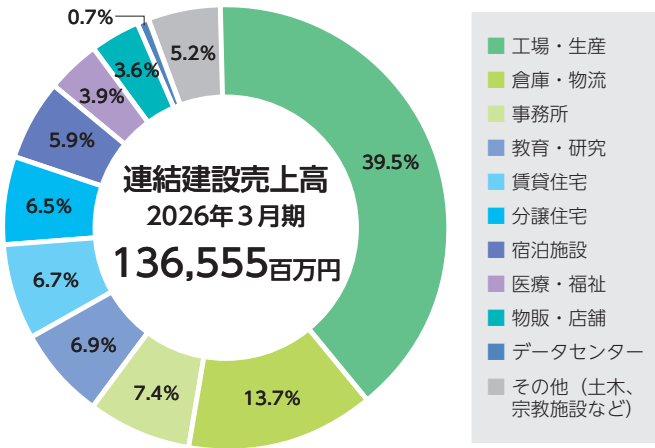
<https://www.wave-nakano.co.jp/>

ナカノフドー建設

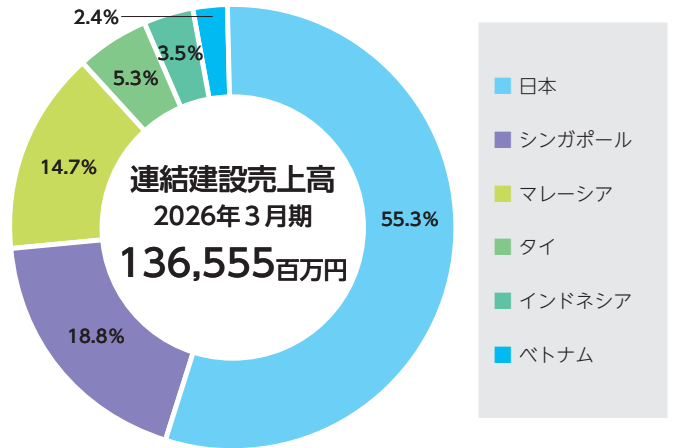


# 建設事業概況

用途別グラフ



国別グラフ



## 主要な完成工事 (2025年4月1日～2026年3月31日)

工場・生産

日本



### 大熊ダイヤモンドデバイス第1工場新築工事

発注者 大熊ダイヤモンドデバイス株式会社  
 設計者 株式会社二本柳慶一建築研究所  
 構造規模 鉄骨造 地上2階建 延床面積1,792㎡  
 場所 福島県双葉郡

工場・生産

マレーシア



### ラムリサーチ クリム工場新築工事

発注者 LAM Research International Sdn. Bhd.  
 設計者 ナカノコンストラクション Sdn Bhd  
 構造規模 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地下1階地上4階建 3棟 延床面積67,324㎡  
 場所 マレーシア

教育・研究

日本



### 羽曳野市立学校給食センター等複合施設整備実施設計及び施工業務

発注者 大阪府羽曳野市  
 設計者 株式会社阿波設計事務所  
 構造規模 鉄骨造 地上2階建 延床面積3,687㎡  
 場所 大阪府羽曳野市

工場・生産

タイ



### ESRAS-RDB02 (ESRAS第2期工事)

発注者 ESR Asia Suvarnabhumi Co., Ltd.  
 設計者 タイナカノ Co.,Ltd.  
 構造規模 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 平屋建（一部2階建） 4棟 延床面積41,930㎡  
 場所 タイ

## 主要な受注実績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

工事名称	概要
(仮称) 岩槻物流開発PJ計画新築工事	発注者 オー・ティー・ツー特定目的会社 設計者 株式会社ナカノフード建設 名古屋支社 構造規模 鉄骨造 地上5階建 延床面積39,622㎡ 場所 埼玉県春日部市
四日市三交ビルANNEX計画 新築工事	発注者 三交不動産株式会社 設計者 株式会社石本建築事務所 名古屋オフィス 構造規模 鉄骨造 地上13階建 延床面積6,966㎡ 場所 三重県四日市市
ハミルトン・エアロスペース工場新築工事	発注者 Hamilton Sundstrand Pacific Aerospace Pte Ltd 設計者 RSP Architects Planners and Engineers Pte Ltd 構造規模 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地上2階建 延床面積25,776㎡ 場所 シンガポール

全社基本方針

国内建設事業のさらなる収益性改善と海外建設事業の拡大

- 国内建設事業：人材育成と社内外連携により、差別化を図り利益をあげる  
重要施策 ①顧客対応の迅速化 ②人材力充実 ③収益力向上 ④土木事業拡大
- 海外建設事業：営業の強化により、事業を拡大し利益を確保する  
重要施策 ①事業・エリア拡張と顧客基盤の拡大 ②成長に向けた拠点体制の拡充 ③収益性の向上
- 不動産その他事業：安定したキャッシュフローの維持  
基本施策 ①収益力強化 ②収益拡大の検討

経営指標

連結売上高	連結営業利益	連結純利益	海外事業比率*	成長投資
1,270億円	33億円	25億円	35%	69億円

\*国内建設事業との売上高比率

株主還元方針

配当性向（目安）	DOE（下限値）
30%	1.5%

成長と収益力向上に向けた投資計画の資金確保と事業継続性の維持に必要な資金確保の両面から考慮して、配当目安として設定しております。

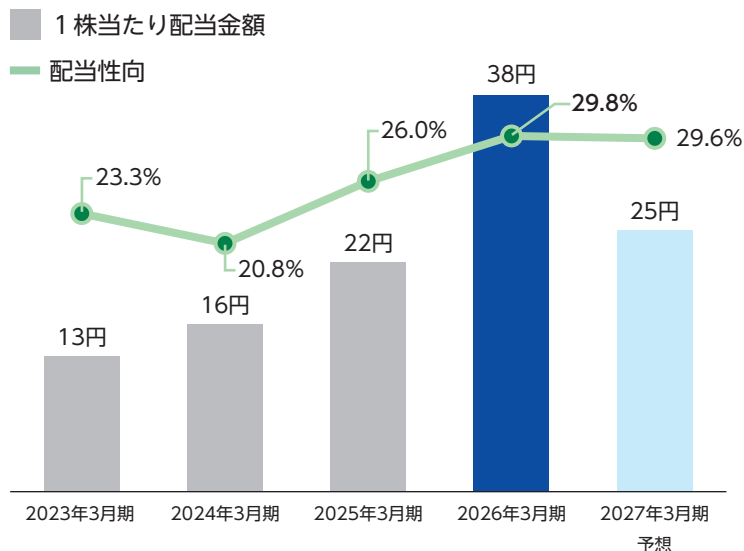
中期経営計画の詳細は当社ホームページよりご確認ください。

URL：<https://www.wave-nakano.co.jp/assets/pdf/strategy86.pdf>



当期配当実績及び次期配当予想

	2026年3月期 年間配当	2027年3月期 年間配当予想※
1株当たり 配当金額	38円	25円
配当性向	29.8%	29.6%
DOE	2.6%	1.7%



※2027年3月期の年間配当予想は、現在の計数計画に基づくもので、実際の配当額や配当性向・DOEは実績により変動いたします。

## 大熊ダイヤモンドデバイス第1工場が竣工

当社が施工を担当いたしました「大熊ダイヤモンドデバイス第1工場」が、2026年3月に竣工いたしました。

本施設は、ダイヤモンド半導体の世界初の量産化を目指す工場として福島県大熊町に建設されたもので、原子力分野の廃炉対応をはじめ、宇宙・通信・次世代モビリティ分野などへの活用が期待される最先端技術の研究・製造拠点です。

当社にとって国内初となる半導体工場の施工案件であり、福島復興と次世代産業創出に貢献するとともに、今後の高度化する産業施設分野における実績拡大につながるプロジェクトとなりました。



## ナカノシンガポールが創立50周年記念式典を開催

当社グループのナカノシンガポールは、2025年11月7日に創立50周年記念式典を開催し、社員やその家族、国内外の関係者など約160名が出席しました。和太鼓演奏で開幕し、永年勤続表彰や中国伝統芸「変面」が披露され、盛況のうちに式典が進行しました。

片岡清社長は、社員とその家族への感謝を述べるとともに、「安全・品質・誠実・チームワーク」を軸に次世代へ向けた成長への決意を表明しました。1975年創立の同社は、今後も多様な建設を通じてシンガポール経済に貢献していきます。



## インドナカノが創立40周年記念式典を開催

当社グループのインドナカノは2025年9月に創立40周年を迎え、10月10日ジャカルタにて記念式典を開催しました。

式典には、インドナカノの経営陣や現地スタッフのほか、当社からは代表取締役社長の飯塚をはじめ約20名が出席し、全員が伝統衣装バティックを着用して節目を祝いました。当日は、40年の歩みを振り返る記念映像の上映や永年勤続者表彰も行われました。

祝辞において飯塚社長は、困難を乗り越えてきた社員一人ひとりこそが会社の財産であると述べ、次の周年に向けて共に未来を築く決意を示しました。



## 企業認知度向上への取り組み (駅看板広告掲出)

当社最寄りのJR市ヶ谷駅および東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅にて駅看板広告の掲出を開始しました。ターゲット校の学生が利用する駅を中心に展開し、学生層に加え、キャリア採用や社員向けのインナーブランディング効果も期待しています。広告は採用色を抑えた洗練されたデザインとし、「人にも揺れない軸が必要」というメッセージでZ世代の感性に訴求します。



## 健康経営優良法人2026 (大規模法人部門) に認定されました

当社は3月10日、健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2026 (大規模法人部門)」に認定され、三度目の認定となりました。社員の心身の健康を重要な経営資源と位置づけ、生活習慣病予防やメンタルヘルス改善などの重点施策を通じて、社員とその家族のWell-being向上と顧客満足の創造を目指しています。



# 会社概要 (2026年6月26日現在)

商号	株式会社ナカノフード建設
創業	1933年2月8日
設立	1942年12月19日

## 取締役及び監査役

代表取締役社長	飯塚 隆	取締役(社外)	小高光 晴
取締役副社長	大島 義信	取締役(社外)	松田 浩
取締役	小古山 昇	常勤監査役	後藤 俊二
取締役	高尾 功	常勤監査役	加藤 頼宣
取締役	前澤 孝	監査役(社外)	山谷 耕平
取締役(社外)	福田 誠	監査役(社外)	関澤 秀哲

## 執行役員

取締役 常務執行役員	小古山 昇	執行役員	片岡 清
取締役 常務執行役員	高尾 功	執行役員	片岡 和男
取締役 執行役員	前澤 孝	執行役員	松本 正雄
執行役員	村松 正秀	執行役員	澤里 純市
執行役員	木下 優	執行役員	奥野 祐子
執行役員	佐藤 夏樹	執行役員	脇本 高広

# 株式状況 (2026年3月31日現在)

## 株主・株式状況

発行可能株式総数	154,792,300株
発行済株式の総数	34,498,097株
株主数	4,508名
大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人大島育英会	7,156	20.82
関東興業株式会社	4,350	12.65
大島義和	2,691	7.83
株式会社マリンドリーム	2,100	6.11
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2,040	5.93
株式会社MBサービス	1,750	5.09
株式会社三菱UFJ銀行	1,647	4.79
LIM JAPAN EVENT MASTER FUND	1,035	3.01
ナカノ友愛会投資会	903	2.63
立花証券株式会社	737	2.14

(注) 上記持株比率は、自己株式(134,152株)を控除して計算しております。

# 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日 そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。 なお、中間配当制度は採用しておりません。
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

資本金	50億6,167万8,686円
従業員数	1,394名(連結) 790名(個別) (2026年3月31日現在)
主要な事業内容	当社グループは、建設事業及び不動産事業を主な内容として事業活動を展開しております。

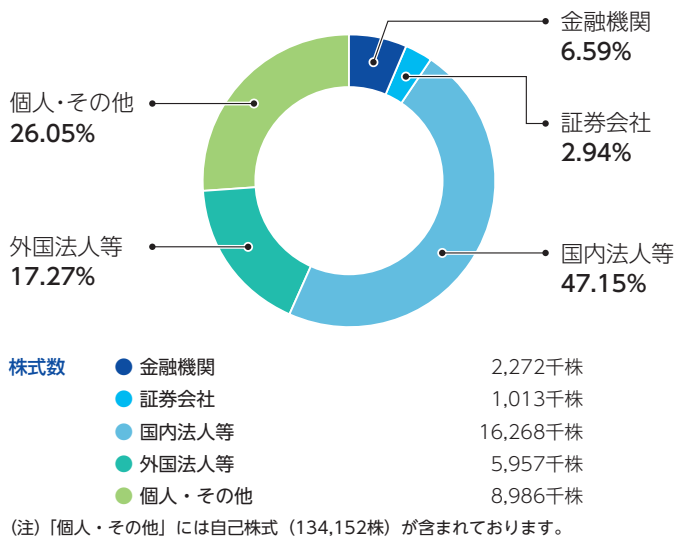
## 主要な事業所

国内 本店	(東京都千代田区九段北四丁目2番28号)
東京本店	(東京都千代田区)
名古屋支社	(愛知県名古屋市)
九州支社	(福岡県福岡市)
台東支店	(東京都台東区)
北東北支店	(青森県八戸市)
北関東支店	(埼玉県さいたま市)
東北支社	(宮城県仙台市)
大阪支社	(大阪府大阪市)
土木部	(東京都千代田区)
北海道支店	(北海道札幌市)
東関東支店	(千葉県千葉市)
横浜支店	(神奈川県横浜市)

## 主要な子会社

	会社名	事業内容
国内	株式会社NFリアルティ (東京都千代田区)	不動産事業
	株式会社NFエージェンシー (東京都千代田区)	不動産事業・その他の事業
	株式会社トライネットホールディングス (長野県飯田市)	建設事業・不動産事業
海外	ナカノシンガポール (Pte.) Ltd. (シンガポール)	建設事業
	ナカノコンストラクションSdn.Bhd. (マレーシア)	建設事業・不動産事業
	PT.インドナカノ (インドネシア)	建設事業
	タイナカノCo.,Ltd. (タイ)	建設事業
	ナカノベトナムCo.,Ltd. (ベトナム)	建設事業

## 所有者別分布状況



株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部



本報告書は植物油インクで印刷しております。ご不要の際は、資源ゴミへ。

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。